

別記 提案書評価基準

評価項目		採点	評価基準(着眼点)	評価(審査)に係る提出書類
Ⅰ 業務理解等	1 基本的認識	最高 10点	本業務の目的について十分理解しているか。 目安：「特に優れている」(10割)=10、「優れている」(8割)=8、「普通」(6割)=6、「やや不十分」(4割)=4、「不十分」(2割)=2	企画提案書
	2 業務遂行能力	最高 5点	業務の遂行にあたり、必要となる専門性を有した適切な体制がとられているか。また、全体のスケジュール設定が適切なものとなっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=5、「優れている」(8割)=4、「普通」(6割)=3、「やや不十分」(4割)=2、「不十分」(2割)=1	業務体制の概要及び実施方法
	3 類似業務実績	最高 5点	委託業務の実行力を示す類似業務の実績があるか。 目安：「特に優れている」(10割)=5、「優れている」(8割)=4、「普通」(6割)=3、「やや不十分」(4割)=2、「不十分」(2割)=1	類似業務等実績一覧
	履行実績等計	20 点		
Ⅱ 企画提案	1 メインビジュアルの作成	最高 20点	メインビジュアルのコンセプト（方向性）や内容が、本業務の目的・趣旨に沿ったものであり、多様な広報媒体にて活用可能なものとなっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=20、「優れている」(8割)=16、「普通」(6割)=12、「やや不十分」(4割)=8、「不十分」(2割)=4	企画提案書
	3 広報戦略の立案	最高 15点	持続可能な雪対策の実現に向けた、効果的かつ実効性のある妥当な広報戦略となっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=15、「優れている」(8割)=12、「普通」(6割)=9、「やや不十分」(4割)=6、「不十分」(2割)=3	
	4 今年度の広報実施	最高 20点	広報戦略の位置づけにおいて、今年度実施することが適切かつ効果的であり、本業務の目的が達成可能な手法となっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=20、「優れている」(8割)=16、「普通」(6割)=12、「やや不十分」(4割)=8、「不十分」(2割)=4	
	5 Web等を活用した広報	最高 15点	Web広告の活用について、業務の目的及び想定するターゲットへの訴求に関して、効果的な媒体による広報内容となっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=15、「優れている」(8割)=12、「普通」(6割)=9、「やや不十分」(4割)=6、「不十分」(2割)=3	
	6 効果分析	最高 10点	想定している分析項目や手法が適切なものとなっているか。 目安：「特に優れている」(10割)=10、「優れている」(8割)=8、「普通」(6割)=6、「やや不十分」(4割)=4、「不十分」(2割)=2	
	企画提案内容計	80 点		
	委員1人当たりの配点合計(A)	100 点		
委員4～7人(※1)による総配点数(A×4～7人)		400点～700点	〔最低基準評価点240点～420点(総配点数の6割)〕	

※1 審査(評価)事務を円滑にかつ早期に審議する目的から、評価点の満点等にあつては、評価に携わった実際の委員(出席者)数によって変動する場合がある。

※2 中間点（20点満点を17点とする等）による採点も可とする。